

# 実験っておもしろい

霞ヶ関公民館で3月31日に親子理科工作教室が行われました。鉛筆の芯を使って電子楽器を作り、電気の流れを学ぶことが目的。



真剣な表情で作業中

講師の功力芳郎さん(かすみ野1丁目)は「学校以外にも理科の実験をする機会を設けることで、科学にもっと興味を持ってもらいたい。実験が成功したときの子どもたちの笑顔を見るとうれしくなります」と語ってくれました。

参加した青野佑哉くん(笠幡)は、「鉛筆で書いた鍵盤から音が鳴ったときはうれしかった。夏休みの自由研究にも生かしたい」と目を輝かせながら話してくれました。



気分は音楽家♪

# 桜に囲まれて

4月4日、北公民館前の新河岸川で「小江戸川越春の舟遊」が開催されました。

花曇りの中、約600の方が川面を埋め尽くす花びらの絨毯と桜のトンネルを楽しみました。

今回、初めて参加した大塚麻衣さん(ふじみ野市)は「普段、花見で見る桜とは違った雰囲気です。とてもきれいでした。また乗船したいです」と桜に負けない満開の笑顔で話してくれました。



## ふおとニュース



### 川越に名探偵一家現る！

小江戸川越春まつりの期間中に開催された「小江戸川越謎解きミステリー」。市内数か所に設置された謎を解き明かしゴールを目指すゲームです。今回は、その謎解きに挑戦する松川さん一家(鶴ヶ島市)に同行してきました。それでは、川越駅の観光案内所で謎解きツールを購入し、いざ出発。



最初のミステリーは丸広百貨店屋上の遊園地。ここには、5つの問題が隠されていて、それを解くとある言葉が現れました。稜くんが、その言葉をわんぱくランドの受付カウンターに伝えると次のステージの謎解きシートがもらえました。シートの指示に従って、小江戸蔵里へ。蔵里から時の鐘や川越まつり会



左から千夏さん、章さん、澄子さん、稜くん

館などを回り、隠されている6つの問題を解いて見事セカンドステージもクリア。いよいよ、ラストステージへ。このステージはこれまでに比べ難しく、順調に謎解きをしてきた松川さん一家もさすがに頭を悩ませている様子。そんな時、千夏さんが発した一言がきっかけとなり、見事ラストステージもクリアしました。すべての謎を解き明かしたご夫婦に感想を聞いてみると「以前から謎解きには興味がありました。謎解きをしながら、川越のまちを見て回れたので楽しかったです。子どもたちも楽しそうでしたが、自分たちの方が夢中になってしまいました」と少し恥ずかしそうに答えてくれました。



名探偵一家誕生

館などを回り、隠されている6つの問題を解いて見事セカンドステージもクリア。いよいよ、ラストステージへ。このステージはこれまでに比べ難しく、順調に謎解きをしてきた松川さん一家もさすがに頭を悩ませている様子。そんな時、千夏さんが発した一言がきっかけとなり、見事ラストステージもクリアしました。



がんばれ松川さん！